

京都市立伏見南浜幼稚園

ひとりひとりを大切に・・・

幼児期にこそ育てておきたい力を・・・



地域の公園で・・・
自然をいっぱい感じて

心豊かにたくましく生きる子ども

～生涯にわたる人格形成の基礎を培う～

めざす子ども像

- ・ 安心・安定感をもって遊ぶ子ども
- ・ 自分の気持ちや考えを表し、力を発揮する子ども
- ・ 友達と力を合わせる充実感を味わう子ども

めざす教職員像

- ・ 一人一人の子どもを大切にする教職員
- ・ 積極的に研修し自らを高める教職員
- ・ 自らの人権意識を高める教職員

おかげさまで、令和3年度
創立126周年を迎えました。

Since 1896・・・

南浜幼稚園の特色

- ・ 3・4・5 歳児の 3 年保育の幼稚園です。
- ・ 一人一人の子どもの『心の動き』『発達のみちすじ』に寄り添い、子ども自らの“伸びようとする力”を大切にしています。
- ・ 夢中になって遊ぶ中で、小学校以降の“学びに向かう力”となる『社会情動的スキル』（好奇心・自己発揮・協調性・自己調整力・がんばる力など）を身につけます。
- ・ 自ら選んでする活動・クラス（園）全体で取り組む活動・・・の両方をバランスよく取り入れ、子どもたちの発達を促しています。
- ・ 多彩な体験活動を保育に取り入れています。
（自然体験・地域交流・園外保育・保健安全指導・飼育栽培・調理体験・・・）
- ・ 子どもの発達を見通し、小・中学校との交流・連携を深め、教職員間で育ちの連続性や互いの教育を共有しています。
- ・ 『子どもたちは“地域”で育てる』という地域の方々の思いの中で、子どもたちは家庭だけでなく、もっと広い“地域社会”の中でも守られている・・・という安心感をもつことができます。



えのぐ遊びに夢中！
みんな真剣です。



色水ジュース屋さん！
大好きな先生と一緒に・・・



クラスの人々と一緒に・・・
先生のお話 楽しいね！



みんなのお友達のカメさん「かわいいね」
「お散歩 いってらっしゃい！」



泥んこ遊び！気持ちいい！
「お団子作ろ！」「足もつけたよ！」

○保育料・諸費用について

～保育料～ 無償です！

～諸費用～ 毎月 2500 円程度

～預かり保育～原則 2 時間 200 円です。ただし、就労や妊娠出産など、
一定の条件で無償となります。（上限額があります。）

○保育時間について

- ・ 保育開始時刻は 8：50～9：00
- ・ 午後保育(月・火・木・金)と午前保育(水)があります。
- ・ 保育終了時刻

	3 歳児	4 歳児	5 歳児
午後保育	13：40	13：50	14：00
午前保育	11：40	11：45	11：50

- ・ 3 歳児の午後保育は 5 月から始まります。
(週 1 回から開始し、2 学期中頃に週 4 回になります)

○預かり保育について

- ・ 保育のある日の降園後 18 時まで実施しています。（園行事などにより、実施できない日もあります）
- ・ 春・夏・冬の長期休業中は、8 時 50 分から 18 時まで、一部の期間を除き実施しています。

○業者お弁当給食ついて（選択制）

- ・ 希望者には、週 1～2 回程度、業者のお弁当給食を行っています。
- ・ 1 食 330 円（令和 3 年度の場合）で、月ごとの注文となっています。



＊幼稚園見学・説明・相談などは随時行っております。

事前にお電話をいただきますよう、お願い致します。



保護者の皆様や学校関係者の方からの声・・・

南浜幼稚園のPTAは、み～んなの子どものために、保護者が1年に1回は頑張ろう！というコンセプトなので、無理がなくて・・・とても楽しいです。

先生方は、いつもも親身に話を聞いてくださり、悩みなども相談しやすく、子ども達は本当にのびのびと園生活をおくり、幼稚園が大好きで保護者の方もいつも協力し合っているステキな幼稚園です。

お仕事をしていますが、預かり保育があるので安心です。PTA活動も自分のできる範囲で頑張るというスタイルなので、大丈夫です！

母娘2代で通わせてもらっています。先生も子どもも親も！みんな生き生き、にこにこ笑顔！そんな南浜幼稚園が私も娘も大好きです。

幼稚園時代に、自分のしたいことを『思う存分』やりきることが、小学校以降の『がんばる力』につながるがよくわかりました。

一生もののママ友ができます。わたしはこれが一番公立幼稚園に通わせてよかったと思う事です。先生もママもやさしくて親身な人たちばかりでうれしいです。

小学校の先生より

教師のかかわりが始終穏やかで、子どもたちがのびのびと自分を出すことができていると感じました。子どもたちは自由に過ごしながらも、話を聞くとときには静かにすることができています。毎日の生活の積み上げの成果なのだろうと思います。

『地域の幼稚園』ということが子どもながらに実感できる。行事や他の時に来て下さる近所の“おじちゃんやおばちゃん”と顔見知りになっている。小学校へ進学するに当たって、すごい強みになる。

息子の友達が、“してはいけないこと”をしていた時、自然に“叱る”ことができました。これは、市立幼稚園に3年間通ったことで、保護者も“地域ぐるみで地域の子ども達を育む”という感覚が身についたからだと思いました。

京都市立伏見南浜幼稚園

京都市伏見区丹後町142 ☎075(601)2731

ホームページ [伏見南浜幼稚園](#) 検索